

基本の洗剤

ふだんの汚れは中性洗剤で十分ですが、ひどくなると、こびりつきはクリームクレンザー、水あかは酸性系、油汚れはアルカリ系…と洗浄力の強いものが必要になってきます。強い洗剤は、ラベルの注意書きをよく読んで使しましょう。



トイレ用中性洗剤

黄ばみや黒ずみなどの汚れに適した成分が含まれています。便器やタンクのほか、便座に使えるものもあります。



クリームクレンザー

弱アルカリ性の微粒子で、こびりついた汚れを研磨して落とします。こすり過ぎると素材が傷つくことがあるので注意してください。



住宅用中性洗剤

手あかやホコリ、軽い油汚れなどに適しています。キャビネット、ドアノブなど住まい全般に使えます。



酸性・アルカリ性・塩素系洗剤

中性よりも強力な洗剤です。使用方法をよく読み、ゴム手袋などをして使います。塩素系と酸性は絶対に混ぜて使わないでください。



住宅用弱アルカリ性洗剤

壁や床、家具などの一般的な汚れに効果的。用途に合わせて、水やぬるま湯で薄めて使います。



カビ取り剤・パイプ用洗剤・ ふうろ用洗剤

アルカリ性の洗剤です。洗剤成分が残ってしまうと変色やさびの原因になるので、よく洗い流してください。



浴室用中性洗剤

せっけんかすなどに強い成分が含まれています。洗剤が残ると変色の原因に。肌の弱い人は台所用中性洗剤で代用できます。



食用酢

ついですぐの汚れには効果的で、殺菌効果も期待できます。においがきついのので薄めて使用してください。



台所用中性洗剤

キッチンのほか、浴室やトイレの中性洗剤の代わりとしても使えます。洗剤が残ると変色の原因となるのでよく洗い流してください。



重曹

粒子が細かく、傷がつきにくいので、コーキングの黒ずみやシンクの水あかなどに適しています。脱臭剤として置くのも効果があります。



油汚れ用弱アルカリ性洗剤

特に油汚れに対する分解力が強い洗剤です。スプレー後、長時間そのままにしたり、洗剤が残ってしまうと変色やさびの原因になるので、よく拭き取ってください。



日常用の中性洗剤以外は、誤った使い方をすると、製品を傷めてしまうことがあります。使用前はラベルの注意書きをよく読んで正しくお使いください。とくに「酸性」「アルカリ性」「塩素系」の表示があるものは、強力な洗剤です。表面が変色したり、シミになるおそれがあります。また、カビ取り剤などのアルカリ性洗剤は、使用方法によっては人体に影響を及ぼすおそれもあるので、注意が必要です。

- あらかじめ目立たない場所で試してからご使用ください。必要時のみに使用し、常用は避けましょう。
- 洗剤は混ぜ合わせて使わないでください。とくに塩素系のものと酸性のものは併用すると塩素ガスを発生して危険です。絶対おやめください。
- お手入れ後は洗剤成分を完全に洗い流してください。
- 使用中は十分に換気をしてください。
- 使うときはゴム手袋の着用をおすすめします。